



AMAKUSA

あまくさ

市議会だより

第29号

2019年8月号



新たな議場、新たな歴史

新元号「令和」になって初めての、また新庁舎において初めての定例会が行われました。

この新しい議場において本市議会の新たな歴史が始まりましたが、これからも言論の府としての責務を全うしていきます。

主な内容

- 新議場での議会がスタート P 2～3
- 補正予算の主な内容 P 6～7
- 一般質問 P 8～13
- 永年勤続議員表彰・会期日程 P 14
- 政務活動報告 P 15

令和元年 第2回定例会

TOPICS

新議場などを
ご紹介します

令和元年第2回定例会を、新議場において、6月10日(月)から6月28日(金)の19日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

今回の議案等は37件

※議案等一覧は5ページに掲載。

- 報告 …………… 7件
- 条例 …………… 7件
- その他 …………… 13件
- 予算 …………… 6件
- 人事 …………… 3件
- 請願 …………… 1件



TOPIC 01

天草産の木材をふんだんに使用した 新議場での議会がスタート!!

熊本地震の影響を受け、平成28年7月から、議会の機能を五和町コミュニティセンターに移転していましたが、6月3日には新庁舎が開庁し、令和元年第2回定例会を新議場において初めて行いました。新議場には、天草産の木材がふんだんに使用されており、木のぬくもりや香りを感じることができます。

今回は、議員や執行部が市政について議論を交わす、新議場や委員会室などを紹介します。



正副議長室

議長及び副議長が執務や来客対応を行う部屋です。



第1委員会室

主に全員協議会や予算決算委員会、常任委員会(総務政策・建設経済委員会)が行われ、執行部から提出された議案などを審議します。



第2委員会室

主に議会運営委員会や常任委員会(市民生活・教育厚生委員会)が行われ、議会の運営方法や執行部から提出された議案などを審議します。



傍聴席

市民に開かれた議会を目ざし、だれも見やすく聞きやすい傍聴席になっています。本会議が開催される日は、どなたでも傍聴することができます。皆さんぜひ傍聴にお越しください。(事前申し込みは不要です)



3階 議場付近配置図



電子表決システムにて賛成・反対を表示できるようになりました

これまで議案に対する表決を起立により行っていたが、今回新たに電子表決システムを導入し、議員が手元の賛成・反対のボタンを押して、表決を行うことができるようになりました。



▲議員席の電子表決用ボタン



▲表決画面



▲表決集計画面

令和元年第2回天草市議会(定例会)議案等

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第3号	専決処分事項の報告について(県道で発生した公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの)	-	-
報告第4号	繰越明許費繰越計算書の報告について(平成30年度天草市一般会計)(天草市庁舎建設事業など31事業、総額48億7,585万3,658円を令和元年度に繰り越すもの)	-	-
報告第5号	繰越計算書の報告について(平成30年度天草市下水道事業会計)(佐伊津浄化センター高度処理槽築造機械設備整備事業など3事業、総額2億7,529万8,923円を令和元年度に繰り越すもの)	-	-
報告第6号~9号	一般財団法人天草下島北部地域観光振興公社、株式会社うしぶか、株式会社プラスファイブ、有限会社夢夢里の経営状況の報告について	-	-
議第57号	専決処分事項の承認について(天草市税条例等の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第58号	専決処分事項の承認について(天草市都市計画税条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第59号	専決処分事項の承認について(天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	付託省略	承認
議第60号	天草市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について(条例で定める職員定数と職員数が乖離していることから、市長事務部局、農業委員会事務部局及び教育委員会事務部局の職員定数を見直すこと、また、病院事業の看護業務に従事する職員を「任期の定めのない常勤職員」として雇用予定であることに伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第61号	天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について(国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第62号	消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について(消費税法の改正による消費税及び地方消費税の税率の引上げに伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第63号	天草市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について(介護保険法施行令の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	付託省略	原案可決
議第64号	天草市税条例の一部を改正する条例の制定について(地方税法の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第65号	天草市税特別措置条例の一部を改正する条例の制定について(過疎地域自立促進特別措置法第三十一条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第66号	天草市倉岳特産物処理加工施設条例を廃止する条例の制定について(株式会社くらたけがシモン事業から撤退すること、また、老朽化に伴う機械設備の改修費用に多額の費用がかかることに伴い、条例を廃止するもの)	建設経済	原案可決
議第67号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について(構成団体の共同処理する事務と規約の一部変更するため、関係自治体の同文議決を行うもの)	総務政策	原案可決
議第68号	あらたに生じた土地の確認について(御所浦町牧島の御所浦一般廃棄物最終処分場の埋立終了に伴うもの)	総務政策	原案可決
議第69号	字の区域の変更について(御所浦町牧島の御所浦一般廃棄物最終処分場の埋立終了に伴い、字の区域を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第70号	工事請負契約の締結について(一町田地区コミュニティセンター改築工事に係る請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第71号~74号	財産の取得について(市内小中学校の校務用パソコン、小型動力ポンプ積載車を取得するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第75号	市道路線の認定について(新たに市道4路線を認定するため、議会の議決を求めるもの)	建設経済	原案可決
議第76号	令和元年度天草市一般会計補正予算(第1号)	付託省略	原案可決
議第77号	令和元年度天草市一般会計補正予算(第2号)	予算決算	原案可決
議第78号	令和元年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号)	付託省略	原案可決
議第79号	令和元年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決
議第80号	令和元年度天草市水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決
議第81号	令和元年度天草市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決
議第82号	天草市過疎地域自立促進計画の変更について(天草市過疎地域自立促進計画を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第83号	教育委員会委員の任命について(吉森啓司氏[倉岳町])	付託省略	同意
議第84号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(榎田和壽氏[久玉町])	付託省略	同意
議第85号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(荒木佳代子氏[新和町])	付託省略	同意
請願第1号	「被爆75年を前に被爆の実相と被爆者の願いを語り、生きているうちに核兵器の廃絶を求める=非核平和天草アピール宣言決議=について」の提出について(請願)	総務政策	不採択

- 議第59号 専決処分事項の承認について(天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
- 議第62号 消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 議第77号 令和元年度天草市一般会計補正予算(第2号)
- 請願第1号 「被爆75年を前に被爆の実相と被爆者の願いを語り、生きているうちに核兵器の廃絶を求める=非核平和天草アピール宣言決議=について」の提出について(請願)

賛否表

議員名	天政会		市民クラブ		政友会		新風天草		日本共産党		公明党		無党派		表決数	結果									
	池田裕之	脇島義純	中村三千人	勝木幸生	鶴戸継啓	大塚基生	益田政昭	下田昇一郎	五嶋善彦	澤井一富	浜崎昭臣	平山泰司	船辺修	柴田誠			中尾友二	田中茂	濱洲大心	前田正之	蓮池良正	浜崎義昭	赤木武男	五通俊作	古賀源一郎
議第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23:2	承認									
議第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23:2	原案可決									
議第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23:2	原案可決									
請願第1号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	5:20	不採択									

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(○は賛成、×は反対) ※古賀源一郎議員は議長職のため、表決には加わりません。

TOPIC 02

天草市職員定数条例を改正

現在の職員の状況等を踏まえ定数を見直し

条例で定める職員定数と現在の職員数とに乖離が生じている状況にあるため、職員定数の見直しを行う。また、病院事業においては、地方公務員法等の一部改正により、市立病院で看護業務に従事する職員の一部について正職員を充てる必要が生じるため、職員定数の見直しを行う。

質疑

職員数が削減されているのはわかるが、逆に非常勤職員数は増えていないのか。

非常勤職員は、平成27年度は604人、30年度は504人で、100人減少している。
非常勤職員の業務内容について。

答 合併以来、定員適正化計画の中で職員数は削減してきている



が、扱う業務量については変わらないことから、職員の業務を精査したうえで、非常勤職員には補助的業務を担っていただいている。
問 今後の定員適正化について。
答 新規採用職員を20人確保しつつ、今後退職する職員についても、再任用職員制度を積極的に活用し取り組んでいきたい。

TOPIC 議員研修

全議員を対象にコンプライアンス研修を実施

6月14日の本会議終了後、第1委員会室において、全議員を対象に議員研修会を実施しました。
今回は、新議場での天草市議会のスタートを機に、市民を代表する議決機関として、公正性及び透明性を確保し、市民に開かれた議会を目指すため、第一法規株式会社九州営業第二課長の鳴瀬正芳氏を講師に招き、「自治体議員のコンプライアンス(法令順守)」と題して講演をしていただきました。

講演では、「自治体議員の仕事と責任」「議場でのふるまい」「政務活動費」「兼業禁止」「他者との適切な関係」について、テキストや天草市議会基本条例などを用いて実際の事例を交えながらの講話がありました。中でも「議員一人ひとりが自らを律して、時代が求める「あるべき姿」を模索すること、自治体議員のコンプライアンスはここがスタートであり、ゴールなのではないか」との言葉が印象に残りました。



▶全議員が研修会に参加

今後も議員力の向上を目指して、各種研修を実施していく予定です。

一般会計 補正予算

6億96万円3千円を増額 し総額553億9,939万9千円に

御所浦白亜紀資料館 改築整備に伴い 土地購入・地質調査費用を計上

令和元年第2回定例会には、予算関連案件として、一般会計2件、特別会計2件、企業会計2件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決しました。
ここでは、一般会計補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

天草での暮らしを紹介するPR動画等を制作

277万6千円

内容

天草での暮らしを紹介するPR動画等を制作し、移住定住サイトの充実を図るほか、SNS等を活用し市の魅力を拡散するプロモーション活動を行う。

なお、財源については、熊本県地域づくり夢チャレンジ推進事業補助金を活用する。

質疑

問 都市部での移住相談会はどのようにして行っているのか。

答 東京、大阪、名古屋などの都市圏で月1回から2回ほど相談会を実施している。相談会には、移住担当職員1名に加え、移住・定住コーディネーターや農林水産関連フェアの際は、関係所管課職員1名も参加しており、毎回10件から15件程度の相談件数がある。



中学3年生の英語検定 受験費用を助成

173万2千円

内容

市内中学生が英語検定を受験する費用の一部について、県の補助に上乘せし、市でも補助を行う。(県1/3、市1/3補助)

質疑

問 全額ではなく一部補助をした理由について。

答 全額補助も検討したが、費用の一部を負担していたことで、受験者の意欲の向上にもつながるのではないかと判断した。



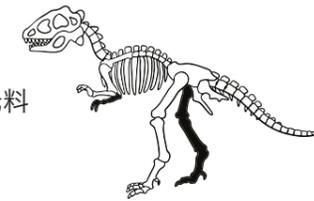
御所浦白亜紀資料館改築整備にあたり 周辺用地2カ所を購入

1,075万1千円

内容

御所浦白亜紀資料館改築整備に伴い、周辺用地の購入及び地質調査を行う。

・土地購入(2カ所) 面積 570㎡ 金額 632万7千円	・地質調査業務委託料 442万4千円
-------------------------------------	-----------------------



質疑

問 駐車場の確保は？

答 土地に限りがあり、現状では多くを確保することは難しいため、隣接地の公園を多目的広場として整備し、必要に応じ駐車場として活用していきたい。

牛深中学校のプールを改築

1億3,460万8千円

内容

牛深中学校のプールは昭和48年に設置され、45年が経過し、塩害による老朽化が目立っているため改築を行う。

また、これとあわせ部室建築、夜間照明の撤去及び設置を行う。

- ・プールの仕様
FRP製
25メートル×6レーン

質疑

問 他の学校施設の整備の計画は？

答 小中学校の改修等については、施設の長寿命化を推進するために策定された「天草市公共施設等総合管理計画」により作成している個別計画に基づき、年次計画を立て改修を行っている。



工事の主なもの

プール解体工事	1,575万6千円
プール改築建築工事	8,101万3千円
プール改築設備工事	1,238万0千円
部室建築工事	1,675万9千円
夜間照明撤去設置工事	649万2千円

プレミアムデコポン栽培の 実証費用を補助

91万9千円

内容

プレミアムデコポン栽培の実証(シートマルチ、土壌水分目視計等の導入)に係る費用を補助する。

質疑

問 事業の目的や効果は。

答 デコポン(糖度が13度以上、酸度が1%以下のもの)より糖度が1度高いプレミアムデコポンを栽培する目的のほか、不知火からデコポンへの合格率を上げるという効果も見込んでおり、農家の所得向上が図られる。



複数税率対応レジ導入費用を補助

500万円

内容

本年10月の消費税軽減税率制度導入に向け、複数税率対応レジ等の導入や改修にかかる経費の一部について、国の補助に上乘せし、市でも補助を行う。

質疑

問 補助の申請窓口について。

答 最終的には市に申請を行っていただくが、商工会議所や商工会についても申請の窓口として受付をお願いしている。また、商工団体に未加入の事業者についても、商工会議所や商工会で相談を受けていただくようお願いしている。



ここが聞きたい！

一般質問

一般質問が6月24日、25日、26日の3日間で行われ、10人の議員が質問に立ちました。

一般質問ってなに？

何を聞くの？
議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問することができます。

だれがするの？
議員が行います。

いつあるの？
年4回の市議会定例会で行われます。

どこで見られるの？
天草市議会の議場で傍聴することができるほかケーブルテレビやホームページでも中継を行っています。また、ホームページからは過去の中継映像や会議録も閲覧することができます。

どのように行うの？
議員が質問を行い、これに対し市長など執行部が回答します。議員の制限時間は、執行部の回答を除き30分となっています。



議会を見に行こう

一般質問をはじめとする本会議や常任委員会などはどこでも傍聴することができます。また、直接議場へ来ることができない場合でも、本会議はケーブルテレビやホームページで中継を行っています。
※市のホームページはパソコンのほか、スマートフォンやタブレットからも見ることができます。

傍聴に行くには 天草市役所新庁舎3階の議場で行われています。(8月定例会の会期日程案は14ページに掲載しています。)

中継を見るには ケーブルテレビ、天草市議会のホームページをご覧ください。ホームページは、天草市議会のホームページから、インターネット中継にお進みください。

■ホームページは

公共施設への防犯カメラ設置について



中尾 友二 議員

中尾 公共施設の設置状況は。地域振興部長 市で防犯カメラを設置している施設は、市役所新庁舎のほか、児童館が本渡わくわく児童館、本渡児童センターの2館、幼稚園が本渡北・本渡南・亀場幼稚園の3園。コミュニティセンター、体育館などのスポーツ施設、保育所、小・中学校、市営住宅などには市で防犯カメラは設置していない。

中尾 教育委員会における防犯カメラの設置検討状況は。学校教育課長 通学路における防犯カメラの設置については、天草警察署生活安全課との合同点検を踏まえ検討を行っているところである。



中尾 天草キリシタン館の休館日の追加で入館者の少ない時期(2月・6月・9月・12月)に休館日を設けて展示品の入れ替えや職員

研修を実施すればサービス向上につながると思うが。観光文化部長 休館日をつけることにより安全で余裕をもった展示物の搬入や設置を行うことができ、より充実した質の高い特別展などの開催が可能と考える。また職員の研修時間の確保も容易となり資質向上やレベルアップが図られ総合的に市民や来館者へのサービスにつながるかと考えており、休館日の追加については運営委員会でも協議を行っていく。

中尾 県内でもトップクラスの収納率でもある本市においても、クレジットカード納付を導入できないか。市民生活部長 本市では口座振替での納付を推奨してきており、今後も継続する。県内では熊本市が本年10月からの運用を始めると聞いているので、導入後の効果について注視したい。さらに他市の導入状況も参考にしながら今後検討していきたい。



通番	質問者	質問事項
1	中尾 友二	①クレジットカード納付について ②公共施設への防犯カメラ設置について ③文化振興計画と資料館設置について ④スタンドアップパドルボート(通称・サップ)の活用について
2	前田 正之	①一般廃棄物の減量化・資源化の推進について ②文化財の保護保全活動について ③高齢運転者の危険運転対策について
3	浜崎 昭臣	①成人式について ②11月18日・天草夕陽の日について ③天草風景街道について ④海の駅、道の駅について ⑤出水駅・蔵之元港間シャトルバスについて ⑥2020年NHK大河ドラマについて
4	赤木 武男	①無料法律相談事業について ②天草市営住宅条例に関連して ③キャッシュレス社会の推進について
5	大塚 基生	①持続可能な地域農業の推進について ②宝島物産公社について
6	浜崎 義昭	①固定資産税及び都市計画と都市計画税について ②国保税について ③海洋ゴミの回収について
7	門口 徹	①天草市本庁舎等の施設について
8	蓮池 良正	①高すぎる国保税の負担軽減について ②障がい者・高齢者が安心して暮らせるまちづくり ③住民本位のまちづくり
9	益田 政昭	①牛深地区の都市計画道路である「鬼塚〜牛深港線」の道路整備計画について ②保育所の施設の一部としての遮光ネットの整備について
10	五通 俊作	①食品ロス削減推進法について ②自転車保険について ③農業用ため池について

※次ページからの掲載原稿は、質問者本人が要約したものです。

一般廃棄物の減量化・資源化の推進について 文化財の保護保全活動について 高齢運転者の危険運転対策について



前田 正之 議員

前田 今、ごみの減量化・資源化が市民・事業者者に求められている。新ごみ処理施設建設事業の概要と進捗状況、今後の事業スケジュール、施設の目ざす在り方は。望ましい施設とは。

市長 地元と協定を締結し、用地買収に着手した。現在、施設規模・処理方式を検討中である。今後、現老朽施設の適正管理に努め、人口減少の中、上天草市・荅北町とも連携して、事業費や維持管理費の削減を図り、コンパクトな施設の早期完成を目ざしていきたい。

前田 文化財の保護保全活動について、基本的には、所有者が行う。保存管理が困難な文化財は、地域社会全体で支援を行う。文化財保護保全活動のボランティアを育成する制度の創設が必要。

市長 貴重な財産である文化財を次世代へ継承していくことは市民全体の責務である。先進事例を参考にしながら、適正な管理方法について検討していきたい。

前田 連日報道されている高齢運転者の危険運転対策について、運転免許証の自主返納制度を含めた交通安全対策は。自主返納者に対する支援制度や特典、支援策は。高齢市民から交通事故加害者を出さない、歩行者等市民に被害者を出さないために、新たな外出支援が必要である。強く要望する。

市長 交通不便地域を多く抱える本市の住民の生活には、自家用車はなくてはならないものである。高齢運転者が年々増加している本市においては、だれもが事故を起こしたり、事故に遭遇したりする可能性が十分にある。国が進める高齢者に向けた交通政策などを注視しながら、関係機関と連携して交通安全対策に取り組んでいきたい。



●成人式について ●「天草夕陽の日」ほか観光振興について



浜崎 昭臣
議員

【成人式について】

浜崎 民法改正により3年後の2022年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられるため、「18歳成人式」が開催される可能性がある。見解を問う。

市長 今年度は、全10地区にアンケートを実施する。成人式の開催方法等については、慎重に協議を重ねていく。

【17日・天草夕陽の日について】

浜崎 短歌大会との連携はどうなっているか。また投函箱の設置をお願いしたい。

観光文化部長 短歌大会は10月20日に天草市民センターで開催が決定しているが、実行委員会との連携を協議いただきたい。民間団体が主体となる取り組みを行政が支援することとしており、天草西海岸サンセット協議会において事業計画を策定いただきたい。また、投函箱は、ブルーガーデンに試験的に設置する。

【天草風景街道について】

浜崎 終点・起点の牛深小森海岸にトイレを設置できないか。また崎津「海上マリア像」電灯の電線の撤去をお願いしたい。

●市主催の無料法律相談の開設はできないか ●市営住宅の連帯保証人を廃止する課題 ●キャッシュレス社会の推進について



赤木 武男
議員

赤木 近年、消費者金融関連を含め民事や刑事に関する相談事が増えている。現在の法律相談の現状と市による無料法律相談の窓口の開設はできないか。

地域振興部長 市主催の無料法律相談は毎月第3水曜日に女性のための「法律相談」を開設。その他は天草信用金庫で毎月第2木曜日に民事と刑事、毎週金曜日に多重債務問題と初回のみ無料となる相続・遺言問題、牛深総合センターで毎月第4水曜日に刑事と民事を実施。また、本渡商工会議所で毎月第1金曜日に事業者向けを開設している。今後、相談件数の推移により対応を検討したい。

赤木 民法改正による保証人に関する規定が令和2年4月から施行されることに伴う市営住宅入居手続きの際の課題について伺う。

建設総務課長 入居申請時の請書に連帯保証人を求めない場合、緊急連絡先の確保や保証人のいない請書の重要性を保持していただくこととなるが一方保証人を連署する場合は極度の設定が必要となる。いずれにするかは現在検討中である。
※極度額設定：使用料を保証人が支払う場合の上限額を定めるもの。
赤木 これからの時代はキャッシュ

レス社会が広がってくる。すでに韓国の90%を筆頭に、世界各国では40%〜60%に対し、日本では20%台である。自治体を始め地域社会でのキャッシュレス化の推進は避けて通れない。今後の取り組みを伺う。

会計管理者 行政分野では、クレジットカードやスマートフォンを利用した納税や公共料金の支払いについては、費用対効果など、課題の整理をしていきたい。

観光文化部長 小規模事業者等に対する国の補助等が予定されているため、制度を周知するとともに観光振興アクションプランでもキャッシュレス化の推進について協議していく。

経済部長 本年4月に市内商工関係団体と軽減税率対応レジ導入やキャッシュレス対応の普及促進に係る周知・啓発を進めていくことを確認した。最近、普及しているスマートフォンを利用した決済については、店舗側だけでなく利用者にとってもメリットがあることから、普及が期待されている。今後も市民に対して、キャッシュレス決済のセミナー開催やポイント還元などの情報を提供しながら、キャッシュレス化の推進について検討・研究を進めていく。

持続可能な地域農業の推進について

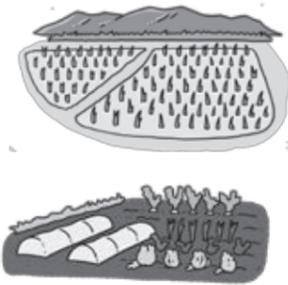


大塚 基生
議員

とり、策定対象となる地域に、呼びかけている。

大塚 条件不利地である天草農業の推進には、基盤整備や法人化などが必要。プラン策定等の合意形成を図り、推進委員会の立ち上げまでの支援センター設置が必要であると思うが検討する考えはないか。

市長 人・農地プランは、地域の守るべき農地と今後、農業を担う中心経営体となる農業者とを地域で位置づけ、地域農業を推進していくもの。持続可能な天草農業の推進が加速化するよう、新規就農サポートセンターの設立と併せ、プラン策定、基盤整備、法人化など全体的なサポート体制の強化を推進していきたい。



都市計画税について
●国保税について
●海洋ごみの回収について

浜崎 都市計画税は、課税するか否か、税率をどうするかは市町村が決定。都市計画税廃止を決定した自治体は、「都市計画事業が終了」、「市町村合併による影響」、「課税区域内で、都市計画事業の実施状況に差があったため」、「市街化区域のみに課税する事は公平性を欠くため」、「都市計画税は過去の公債償還金に充てていたが、終了したため」等々、本市も当てはまる部分が多くある。廃止すべきである。



浜崎 国保特別会計財政調整基金は、現在「10億2,032万6,324円」。高すぎる保険料(税)問題を解決することは、重要な政治課題。「国保税・介護保険料等々の支払いが大変、引き下げてほしい」との声が多数寄せられている。市民の声を真摯に受け止め、国民健康保険料(税)の引き下げを求めたい。

市民生活部長 突発的な医療費高騰による緊急な事態を想定して基金は必要。保険税を引き下げる考えはない。

浜崎 海に流れ込んだごみには、海洋浮遊ごみ・海中浮遊ごみ・海底ごみが存在し、どこにあるのか、どこを漂っているのか把握するのは不可能。本市には、建網漁を行っている漁師が多く、漁業者の力を借りることで、海洋ごみは回収可能である。本市が世界に先駆けて回収ごみを買取り取り組みを行うことを要望する。

経済部長 漂着物等対策推進事業があるが、海洋ごみの買い取りについては考えていない。

天草市本庁舎等の施設について



門口 徹 議員

門口 新庁舎とアートポリス事業との比較並びに改善点等、市民の利便性の向上やメリットは。

市長 前計画での総事業費68億円、本体工事費55億円を見直し、それぞれ48億円、40億円とした。新庁舎とアートポリス事業は、設計の方針や内容が全く違うものであるため、単純に比較すべきものではないと考える。数値の現状として答えさせていただくのであれば、前の設計では、延床面積14,503㎡で、新庁舎が9,992㎡である。

門口 1㎡当り建設費は前計画が38万円、新庁舎が43万円。市長公約では事業費を20億円削減が、最終的に17億円。同条件での比較、既に前計画に約5千万円、また裁判中の賠償額の負担等で削減額は約13億円では。

市長 前計画は基本設計時の概算であるので比較は困難。本計画においては、東日本大震災復興事業の本格化、その後の熊本地震などの自然災害による人員不足や人件費・資材費の高騰、猛暑や台風で工期の延長により約3億円増額した。また、財源は当初合併特例債の活用で負担額は17億2千万円を、新庁舎は一般単独災害復旧事業債活用で約8億4千万円、約8億8千万円削減できた。

門口 現在の駐車場では、住民窓口の繁忙期等は不足する。イベント等の駐車場や避難所利用も考慮し、立体駐車場（一部職員駐車場）を建設

しては、建設費償還の財源に、職員駐車場の利用料も充てられる。

総務部長 旧新館解体後、77台の駐車区画を確保し、合計134台となる。立体駐車場を建設するには、土地条件に900㎡以上必要で、新庁舎前駐車場を含めて3階建てで195台となる計算になる。建設費や管理費用等も含め、慎重に検討する。

門口 施設の整理・統廃合計画の取り組みの進捗状況や成果について。
財産経営課長 市公共施設等総合管理計画を策定し、廃止や譲渡（売却）などの方向性を定め、集集施設など465施設を対象に381施設で目標を達成している。

門口 本庁舎や複合施設などの事業費に約92億円、財源は国庫支出金、市債を充当しても約21億円程度は市の負担。財政調整基金は年々減少しているが、また、今後、建設予定の施設の事業費等は。

総合政策部長 合併時の財政調整基金は63億円、平成30年度の決算剰余金により本年度末は約80億円となる見込み。今後、宮地岳道の駅は工事費約2億4千万円。その他の施設は概算で、白亜紀資料館約10億円、スポーツ拠点施設約21億円、本渡学校給食センター約20億円と見込んで

牛深の都市計画道路「鬼塚〜牛深港線」について



益田 政昭 議員

益田 昭和35年5月に当時の牛深市議会で計画決定した路線で未完成の路線として「鬼塚〜牛深港線」がある。この路線は旧商店街を通り、先には市民病院や漁協があり、また小学校や中学校の通学路としても利用されている。一車線で交通量も多く学生の安全が懸念される。この地区からの道路拡張の要望も続いているが、天草市はこの道路に対しどのように取り組んできたのか。

建設部長 「鬼塚〜牛深港線」は、昭和47年度から中央土地地区画整理、および県の街路事業により720mが整備され、改良率は65.5%である。地元からは通学時の安全確保や緊急車両の通行、商店への荷卸しの利便性向上等を目的とした道路拡張の要望が出され、本市は事業主体の熊本県に対し要望を続けている。また、平成27年には牛深都市計画区域マスタープランにより道路網の充実を図るとされている。

益田 計画決定から59年が経過した。地区住民の高齢化も進み、開発はより困難になっている。交通量の調査や地区住民へのアンケート

調査は実施したのか。
建設部長 平成23年1月にアンケート調査を行い、219人を対象に109人の回答を得た。「必要な路線であり、早急に取り組むべき」と57%の回答を得た一方、15%の反対もあった。また交通量の調査は実施しておらず、現在の交通量は把握していない。

益田 行政として地区住民への働きかけが必要だ。子どもや高齢者の安全を第一に交通量の調査や安全対策の議論を進め、整備等の必要があればプランの提案、その後の意見聴取を進めてほしい。

市長 この路線については、非常に狭い地域であり、また、事業開始時の社会情勢や地域の実情等により整備に至らなかった経緯も十分認識している。本路線の重要な課題である急傾斜地の対策や通学路の安全性確保など、安全安心な交通環境確保に向け、事業主体である熊本県と協議を重ねていきたい。



高すぎる国保税の負担軽減を



蓮池 良正 議員

【子どもの均等割廃止を】

蓮池 貧困と格差が広がる中、天草市においても同程度の所得層で、健康保険料負担をめぐって、差が大きくなり、国保税が割高となっている。均等割を廃止して、子どもへの課税積算を改めるべき。本市の国保税算定は、数年前に資産割を廃止し、応益割では、1人当たりいくらかで積算する均等割と、1世帯当たりいくらかで積算する平等割があり、構造的に家族人数が多い世帯は割高になる傾向を有している。

本市は県下で一番面積が広い自治体であり、高齢化比率が進んでいる中山間地自治体の中でも少子化の進行が、小学校の統廃合を加速させ、子育て世代の定住人口も激減する様相。一方で、本市の地場産業担い手創造の見地からも、親元就業支援を一次産業で始めている。通う小学校が集落から遠いケースもあり、親元就業をめざしている若い家族の決断にブレーキをかける事態もある。あるいは、多くの地区振興会ごとにもても若い世代の人口比率が低下する傾向は否めない。

私の最初の指摘は、場合によって法律改正まで必要になるかもしれない。地方自治体同士で研究し、地元選出国會議員や各党にも要請が求められる。県内市町村の動向は。

本市は、医療費窓口負担は、18歳まで無料化の制度がスタートしたが、国保税そのものは積算される仕組みのままなので、国保税の課税徴収のルールを改めることが、避けて通れない。

市民生活部長 6月22日付け報道によると、芦北町が18歳以下の均等割について減免を実施する、旨の記事を確認した。その他は、把握できていない。

蓮池 市職員や市内の多くの事業所にお勧めの場合は、お子さん方の健康保険料は、扶養する親御さん方の保険料負担で賄っており、わざわざ均等割を追加して徴収されることはない。国保では、子どもが生まれて被保険者が増え、出生届に伴う国保の加入届を済ませる段階で、月単位で国保税均等割がカウントされる。子どもの医療費無料制度があるので、病院窓口は医療費の負担がないが、税金負担は増額が発生する。少なくとも健康を維持する面では、「国民健康保険」より「協会けんぽ」の方が、個人負担が少なく、持続可能性も大きいと考えられる。少なくとも協会けんぽ水準まで、国保税水準を引き下げることが、市民の負担に焦点を当てると、喫緊の課題である。

食品ロス削減推進法について



五通 俊作 議員

【食品ロス削減推進法について】

五通 まだ食べることができている食品が大量に廃棄されている。「食品ロス」は、2016年度で約643万トン、事業系が352万トン、家庭から291万トンになる。これは国民1人が茶わん1杯分のごはんを毎日捨てている事になる。食品ロス削減を「国民運動」として、本市が先頭に立って力を発揮していただきたい。

市長 食品を大量に廃棄している現状は大変危惧されるべき問題である。廃棄される食品を見るたびに「もったいない」気持ちになり、現代の飽食に心を痛めている。本市においても官民一体となり積極的に推進していきたい。

【自転車保険について】
五通 自転車事故を起こした加害者に対し、高額な賠償金の判決が出ている。加害者側が保険に未加入のため、高額な賠償金を払えず破産したり、被害者側が十分な補償を受けられないという、双方にとって不幸な事案も発生している。

。自転車保険加入の義務化や促進を求める条例を制定した、自治体の制度化の動きは広がりを見せている。市の考えは。

地域振興部長 本市におきましては、県の条例を準用しながら引き続き加入促進の広報・啓発を図っていききたい。

五通 「自転車保険加入の義務化や促進を求める条例」ができることで、万一の事故、高額賠償にも対応でき、市民を守ることにつながる。今後の検討をお願いしたい。



【農業用ため池について】
五通 今年4月に「農業用ため池管理保全法」が成立。所有者、管理者は、県への届け出が義務付けられるが、確認や周知はどのように考えているか。
経済部長 所有者、管理者への周知・啓発が最も重要と考え、県と協議を重ねていきたい。

令和元年5月20日～22日

政友会(浜崎昭臣・平山泰司・船辺 修・柴田 誠)

【新潟県津南町】 開かれた町長室について

津南町の桑原悠町長から、開かれた町長室などについて話を聞いた。津南町の過疎化、少子高齢化など様々な問題に取り組む中、現役の子育て世代、若い世代の声をもっと実現、実行したい気持ちで町長になったとのこと。地区の座談会で、子どもがいない、昔のように祭りを開催したいなど様々な意見がある中、保育園数の減少、一時預かりもない、町役場にも子どものスペースもないことから、保護者が色々な手続きなどの時間だけでも、町長室に預けられないかと思ふ職員との協議の結果、町長室を育児スペースに決定。しかし、毎日、町長室に居ることができないことに加え、利用者も少ないため、今後は一時預かりや病児保育などの設置に取り組み、また移住定住者を増やし、祭り、運動会など老若男女参加できるイベントなどを開催していきたいとのことだった。

天草市も少子高齢化の中、全世代が参加できる市内各町対抗運動会などを開催し、天草全体が盛り上がるような企画の必要性を考えさせられた。



【新潟県燕市】 つばめ若者会議について

燕市議会堀勝重副議長からご挨拶をいただき、地域振興課本間課長から「つばめ若者」会議について話を聞いた。つばめ若者会議は若者自らが暮らし、子ども達に20年後の燕市はどんなまちづくりがよいかを語り、実現のために行動していく「若者によるまちづくりの場」として、16～40歳のメンバーで全体会議や自主会議などすべて運営をされていた。これまでに62事業を実行され、デートマップ企画、燕市PR企画in東京などを実施されていた。今後の課題は、新たなメンバーの参画、地域との連携事業、活動の見える化、市民への情報発信などがあるとのことであった。

天草市も少子高齢化で20年後の天草を考えると、次世代のリーダーなど、天草を担う若者が活躍しやすいまちづくりをと考えさせられた。



令和元年6月5日～7日

天政会(池田裕之・脇島義純・中村三千人・勝木幸生・鶴戸継啓)、宮下幸一郎

【山形市広域環境事務組合】 立谷川エネルギー回収施設の仕組みについて

本施設は、老朽化した清掃工場の新たなごみ処理施設として平成29年10月完成・稼働。建設から運営までを一括したDBO(公設民営)にて、「信頼できる・安心できる・親近感のある施設」の事業基本コンセプトを実現できる「エネルギー回収施設」として整備された。

適正なごみ処理、ダイオキシン類等の有害物質の削減、ごみ焼却熱を利用した発電による余剰電力を売電。また「流動床式ガス化溶融炉」の採用により焼却灰をスラグ化し、道路の基盤材やコンクリートブロックの資材として利用し、最終処分量を1/6に削減。ごみを粉砕し高温によりごみが自然発火するシステムのため最初の発火までの燃料で済み、燃料費削減になっているとのことだった。

平成30年度の売電収入は8,587万円、建設費92億6,640万円、運転維持費(20年契約)107億6,004万円。ストーカー炉に比べ機能が多くシステムも複雑化しており運転・管理・操作等の難易度が高いことが課題。天草の新ごみ処理施設建設に学んだことを提言したい。



【宮城県栗原市】 栗駒山麓ジオパーク活動の取り組みについて

本ジオパークは栗駒火山を源流とする3本の川、ラムサール条約に登録された広大な低湿地と平成20年岩手・宮城内陸地震と東日本大震災の2つの大震災により起こった大断層で、さまざまな自然災害を乗り越えた自然との共生がこのジオパークのテーマ。恐竜の化石や地球内部の岩石などでなく自然の営みの中で発生した噴火や浸食・地震発生により一瞬にして変動を遂げた大地の物語。ビジターセンター完成までの経過は、学校跡地利活用公募「栗駒山麓ジオパーク推進協議会」から市へビジターセンターとしての活用が要望されたことから始まる。

①学びの場(防災教育・学術情報提供による学びの場)
②観光振興(栗駒山の自然を楽しみに訪れ立ち寄り利用)
③地域活性化(地域コミュニティの活動場所としての利用)。理念は「市民とともに歩み・成長するジオパークづくりの拠点」として、ジオパーク活動の分野を市民活動へ拡大し地域の誇りとして磨き、成果として夢や生きがいに繋げることとのことだった。更新される御所浦資料館に、この取り組みを具申していきたい。



長年の功績を称え 全国市議会議長会 永年勤続議員表彰

6月11日に東京で開催された第95回全国市議会議長会定期総会において、本市議会より2名の議員が表彰を受けられました。また、6月14日の本会議において、表彰状の伝達及び市長から感謝状の贈呈が行われました。

脇島 義純 議員 (議員20年表彰)

議員歴

- 平成3年5月～平成18年3月(御所浦町議会議員)
(町議会議員の勤続年数は、1/2が市議会議員の年数に通算される。)
- 平成18年4月～現在
(天草市議会議員)



議員より一言

今回、永年勤続議員として表彰をいただき、これまで支えていただいた市民の皆さまや行政の皆さまにあらためて感謝を申し上げます。今後、与えられた時間、自己研鑽に励み、初心を忘れずに、天草市の均衡ある地域発展を目ざして努力してまいります。これからも皆さまのご指導とご鞭撻をよろしくお願いいたします。

浜崎 昭臣 議員 (議員20年表彰)

議員歴

- 平成10年7月～18年3月
(牛深市議会議員)
- 平成18年4月～現在
(天草市議会議員)



議員より一言

このたび、全国市議会議長会より、20年の永年勤続表彰を賜りました。多くの皆さまに心から感謝申し上げます。この地域に生まれ、この地域で育ち、この地域で一生を終えることに喜びを持てる地域づくりのために、フランスの元シラク大統領が言った『政治は必要なことを可能にする術である』を信条とし、最年長議員として率先行動します。

傍聴をお待ちしています!!

9月20日(金)	9月19日(木)	9月18日(水)	9月17日(火)	9月12日(木)	9月11日(水)	9月10日(火)	9月9日(月)	9月4日(水)	9月3日(火)	9月2日(月)	8月30日(金)	8月27日(火)	期日
本会議	本会議	本会議	本会議	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	本会議	本会議	会議
委員長報告・討論・採決・閉会	一般質問	一般質問	一般質問	(教育厚生委員会関係) 予算決算委員会	(建設経済委員会関係) 予算決算委員会	(市民生活委員会関係) 予算決算委員会	(総務政策委員会関係) 予算決算委員会	(補正予算) 予算決算委員会	教育厚生委員会	総務政策委員会	建設経済委員会	市民生活委員会	開会 提案理由の説明
											質疑		議事日程

令和元年8月定例会
会期日程(予定)



シリーズ

追跡指令

気になる！一般質問のその後！！

今回の指令

小中学校等への空調設備設置のその後を追跡せよ！！

これまで複数回にわたり一般質問において要望が行われた小中学校等への空調設備設置。この件については、平成29年第3回定例会の一般質問において、中村市長より「子どもたちが心地よく学習に取り組む環境を整えるため設置に取り組む」との答弁が行われた。

今回は、「学校施設への空調設備」のその後を追跡し、報告せよ！！



学校施設への空調設備設置に関する追跡調査報告書

設置に取り組むとの答弁が行われた直後の平成29年第4回定例会では、市内の小中学校及び公立幼稚園に空調設備を設置する設計業務委託料が計上され、整備がスタートしております。

その後、設置費の予算も計上され、平成30年度に公立幼稚園及び中学校に設置が完了し、今年度には小学校への設置が行われています。

なお、当初は市の単独事業として実施予定とのことでしたが、後に国からの補助金も交付されることになったとのことです。

設置費、国からの補助見込み額は以下のとおりです。

これで夏も勉強に集中できます！！

前までは、蒸し暑くて授業に集中することができなかったけど、エアコンがついて集中できるようになりました。



有明中学校 3年
まつだ けいた
松田 慶大 さん



エアコンがついた中で生徒の学習のようす

	設計業務委託料	工事監理業務委託料	工事費	計
幼稚園（3園）	151万2,000円	84万2,400円	3,920万4,000円	4,155万8,400円
小学校（17校）	1,622万1,600円	697万6,800円 （見込み）	5億79万9,973円 （見込み）	5億2,399万8,373円 （見込み）
中学校（13校）	1,250万6,400円	513万円	4億2,401万9,840円	4億4,165万6,240円
合計	3,024万円	1,294万9,200円	9億6,402万3,813円	10億721万3,013円
			国からの補助見込み額	2億2,749万1,000円



広報広聴委員会

蓮池良正

副委員長
下田昇一郎委員長
柴田 誠

門口 徹

五通俊作

鶴戸継啓

濱洲大心

豪雨災害が懸念される時期であります。自然災害は、いつ何時起こるかわかりません。情報の収集や早目の避難、そして身を守る行動を取っていただきたいと思っております。

今年度に入り5月には新元号「令和」になり、6月には新庁舎が開庁し、天草市においても大きく新しい時代に切り変わる年度ではないかと思っております。

令和時代においても市議会の情報をより市民の皆さまにお届けできたいと考えております。

今後とも、ご理解を賜りますようお願いいたします。

（鶴戸継啓）

編集後記

